取扱説明書

［ナビゲーションソフトウェア編］

高画質フルセグ・ナビゲーション Y13

品番　NAV-70F（7インチモデル）
NAV-80F（8インチモデル）
NAV-90F（9インチモデル）

本機は日本国内でのみ使用するために設計されており、国外では使用することができません。

This unit is designed for use in Japan only, and cannotbe used in any other country.

MIRAREED

この度はお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に内容をご理解した上で取付けや操作を行ってください。
特に、**安全上のご注意事項（P.8〜P.10）**は必ずお読みください。

また、お読みになった後はいつでも見られるように大切に保管してください。

※本取扱説明書内で使用している画面などの写真やイラストは、プログラムの更新や変更により、製品と若干異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

目次

1. はじめに

主な特長 ---- 5
ご使用の前に ---- 6
GPS測位について ---- 7
安全上のご注意 ---- 8

2. 基本的な使い方

ナビゲーションを起動する ---- 12
現在地画面 ---- 13
メニュー画面 ---- 15
クイックガイド ---- 16
案内画面：一般道路 ---- 17
道路切換機能 ---- 21
案内画面：高速道路 ---- 22
分割画面モードのご案内 ---- 24

3. 地点検索

地点検索～登録の流れ ---- 26
地点検索を呼び出す ---- 27
住所検索 ---- 28
目的地点の道路設定 ---- 31
検索地点の表示画面 ---- 32
検索履歴から検索 ---- 33
名称入力検索 ---- 34
電話番号検索 ---- 36
ジャンル検索 ---- 37
駅名検索 ---- 40
周辺施設検索 ---- 42
地図から検索 ---- 44
緯度・経度検索 ---- 45

4. ルート設定と走行

ルート設定～ルート走行の流れ ---- 47
ルート設定画面を呼び出す ---- 48
目的地を設定する ---- 49
ルート計算モードを選ぶ ---- 53
ルート計算時の注意点 ---- 54
経由地を設定する ---- 56
経由地設定時の注意点 ---- 59
ルート探索結果・ルート走行開始 ---- 60
ルート設定画面 ---- 61
ルート探索結果画面 ---- 62
拡大図の表示・非表示 ---- 63
リルート機能 ---- 64
複数ルートを探索する ---- 65
オービス案内 ---- 67
登録ルートでルート設定 ---- 68
デモ走行を見る ---- 69
ルートを見る ---- 70
現在地周辺検索 ---- 71

5. 登録管理

登録管理画面を呼び出す ---- 74
地点を登録する ---- 75
自宅を登録する ---- 77
登録地点確認・編集・削除 ---- 78
登録地点確認 ---- 79
登録地点名の編集 ---- 80
登録地点削除 ---- 81
登録ルート確認 ---- 82
登録ルート削除 ---- 83
初期化 ---- 84

6. 案内設定・情報

案内設定を変更するには ---- 86
地図色 ---- 87
地図方向 ---- 88
フロントワイド ---- 89
自車アイコン ---- 90
3Dアイコン表示 ---- 91
走行軌跡表示 ---- 92
測地系設定 ---- 93
リルート ---- 94
ルート計算 ---- 95
フェリー利用 ---- 96
スマートIC利用 ---- 97
ルート案内 ---- 98
オービス案内・オービス検索 ---- 99
取締ポイント案内／取締ポイント検索 ---- 100
交差点名表示 ---- 101
2画面時縮尺 ---- 102
目的地方向線 ---- 103
トンネル・アシスト ---- 104
GPS情報を見る ---- 105
システム情報を見る ---- 106

7. 利用時の参考内容

地図表示（スケール表示） ---- 108
データの概要 ---- 109
地図上のアイコン凡例 ---- 110
地図上の3Dアイコン ---- 111
地図データベースについて ---- 112
地図データの取り扱い ---- 113

1. はじめに

主な特長 ･･････････････････････････････ 5

ご使用の前に ･･････････････････････････ 6

GPS測位について ･･･････････････････････ 7

安全上のご注意 ････････････････････････ 8

主な特長

■ **地点検索**

・検索履歴：一度検索した地点は200件まで自動的に保存され、ルートを設定することができます。
・名称検索：名称を直接入力して検索できます。（約600万件）
・電話番号検索：全国の法人・公的機関電話番号（ハローページ）より検索できます。（約814万件）
・住所検索：都道府県→ 市区町村→丁目→番地（～枝番）・戸番（～号）などから検索できます。（約3,500万件）
・ジャンル別検索：公共・観光等の施設ジャンルから検索できます。（約200万件)
・到着地出入り口検索：ジャンル検索時、到着地点の出入り口を検索することができます。（約39万件)
・駅名検索：鉄道の駅名から検索できます。
・周辺施設検索：現在地の周辺施設（ガソリンスタンド、銀行、コンビニ など）を検索できます。（周辺最大20件）
・緯度、経度検索：緯度、経度を直接入力して検索できます。
・登録地点検索：登録地点は最大500件まで登録して利用することができます。
・POI 結果付加情報表示：検索結果画面では付加情報で電話番号と住所を表示します。

■ **各種ルート計算**

・おすすめ、高速優先、一般優先（500㎞以内のみ）、距離優先（300㎞以内のみ）の4パターンのルート計算が選択可能です。
・全国の細街路までルート案内ができます。
・ルートの色を区分して表示します。（ルートの色は基本的に橙色、有料区間のみ水色で表示します。）
・経由地を設定する事ができます。（5箇所）
・複数ルートを探索して比較することができます。

■ **ルート走行**

・車の進行方向に合わせた地図表示（ヘディングアップ）と常時北を上とする表示（ノースアップ）と3Dビューの選択ができます。
・ルート上の交差点名を表示することができます。

■ **便利なその他の機能**

・エコ機能：GPS情報により急加速・急減速を判断し、アイコンの色で表示します。
・オートリルート機能：ルートを外れた場合、自動的にルートを再計算します。
・トンネル・アシスト機能：経路案内中にトンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報を利用し、経路案内を続けます。
・連続スクロール機能：地図画面をタッチし続けると、その方向にスクロールを続けます。

ご使用の前に

■本ナビゲーションはGPS を利用したナビゲーションです。
GPS測位ができない場所ではルート案内のご利用はできません。

■目的地までの距離、所要時間、到着予定時間は目安としてご利用ください。

■交差点・右左折の地点までの距離はGPS誤差により誤差が生じる場合があります。

■地図は定期的に更新しておりますが、新しい道路に対応していない場合もあります。

■隣接して平行な道路がある場合に、 GPS誤差により隣の道路を誘導する場合があります。

■レーン（車線）情報は実際の道路標識とは異なる場合があります。

■同じ車両に本機を含め複数のカーナビゲーション機器を設置しないでください。
本機および他のカーナビゲーション機器の誤作動の原因になります。

■経由地は最大5箇所まで設定できますが、設定する時はなるべく広い道路上に設定してください。

■細道路は案内いたしますが、実際の道路状況や交通規制を優先して走行してください。

■ルート案内には、曜日、時間、大型車の通行などの規制は考慮されません。

■走行軌跡は電源を切ると消え、記録されません。

■離島などで道路にて通行できない場合は、ルート案内が出来ません。
一部のルートについてはフェリーを利用するルートを案内しますが、フェリーによるルート案内ができない場合もございますので十分ご注意ください。

■緊急を要する施設（病院、警察、消防など）の検索や案内は、本製品だけに頼らず、該当施設へご確認ください。

■本製品では地図表示用データとルート探索用データをそれぞれ持っていますので、画面上に表示される道路と実際にルート探索に利用する道路は一致していない場合があります。
ルート探索データのない道路上に出発地・経由地・目的地を設定した場合は、そこから直線距離で一番近い探索データがある地点をルート探索の実際の設定地点になります。

■本製品はスマートIC情報が収録されていますのでスマートICを利用するルートを案内する場合があります。
スマートICはETC専用ICです。ETC車載器を搭載していない車両はご通行できません。
必ずETCカードを車載器に挿入してご通行ください。
また、利用できる時間帯や車種などに制約がありますので、ご理解の上ご利用ください。

GPS測位について

次の条件によってはGPS測位ができなかったり、誤差が生じることがあります。

・強力な電波発生源が近くにある場合（携帯電話の中継局、携帯電話抑制装置のある建物など）
・森林の中、周囲が高い建物、高速道路下、ガード下、トンネル、建物内駐車場など上空をさえぎるものがある場合
・雪、雨、曇天などの悪天候による場合
・衛星配置条件により受信可能な衛星数が少ない時間帯
・GPS衛星からの電波が建物などで反射して誤差が生じる場合

※車両のガラス仕様により電波を通しにくい場合があり、その場合、GPS受信に時間がかかったり、テレビ電波が受信しにくいなどの症状が発生する場合があります。

※車内でご使用の電子機器（レーダー探知機・ETC・アマチュア無線機など）の妨害により、受信感度が悪化したり、受信しなくなる場合があります。

※本製品はGPS情報だけを取得してルート案内を行いますので誤差が大きい場合は正常なルート案内ができない時がありますので、本機での案内を参考にしながら実際の交通規制を優先して走行して下さい。

※お買上げ後初めてご使用になる時、または長期間本機を使用しなかった場合、電源を入れてからGPS測位が可能となるまでに長時間かかり、またGPS測位可能となってからもしばらく誤差が大きい場合があります。

安全上のご注意

・安全にお使いいただくために、必ずお読み下さい。

⚠	警告	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
⚠	注意	人が軽傷を負ったり、物的損害を避けるために必ず守っていただきたい事項
⊘	禁止（絶対にしてはいけない事項）	
❗	強制（必ず守るべき事項）	

⚠ 警告

⊘	**運転者は走行中には本機の操作や注視をしない** 前方不注意で事故の原因となります。また、道路交通法違反になります。
❗	**安全な場所に停車してから本機の操作や画面を見る** 駐停車禁止場所などの危険な場所に停車すると、事故の原因となります。
❗	**交通規則に従って走行する** 実際の交通規制や道路状況に従い、安全運転してください。 無理にナビゲーションに従って走行すると、事故の原因になる場合もあります。道を間違っても後で安全な場所に停車してからリルートしてください。 あらかじめオートリルートをするように設定することもできます。
⊘	**プラスアースの車と接続しない** 本機はDC12V～24Vのマイナスアース車用です。これ以外の接続は故障・火災の原因となります。
⊘	**指定以外のヒューズを使用しない** 指定以外のヒューズを使用すると、故障・火災の原因となります。（3A・250V）
❗	**車のシガーライターソケットに金属片などの異物がないことを確認してから、電源プラグを差込む** ショートして故障・火災の原因となります。

⚠ 警告

❗	**取付けは安全な場所に駐車して行う** 走行中の取付けは大変危険です。
⃠	**以下の場所には取付けをしない** **・前方の視界を妨げる場所　・運転操作を妨げる場所** **・同乗者に危険を及ぼす場所　・エアバッグの作動を妨げる場所** **・保安基準に違反するような場所** 事故や負傷の原因となります。
❗	**走行前に本体・スタンドがしっかりと固定されていることを確認する** 事故や負傷の原因となります。
❗	**万一、出火・発煙・異臭・高温などの異常な状態になった場合は、直ちに車を安全な場所に停め、使用を中止して必要な措置をとる**
⃠	**故障した状態で使用しない** 購入店またはサポートセンターに修理依頼をしてください。 そのまま使用すると火災の原因となります。
⃠	**本機を分解したり改造しない** 故障や火災の原因となります。
⃠	**水がかかったり湿気の多い場所、ほこりが多い場所、異常に高温な場所では使用しない** 故障や火災の原因となります。
❗	**異物や水が本機に入らないように注意する** 故障や火災の原因となります。
⃠	**火中に投入しない** 破裂や故障、火災の原因となります。
⃠	**雷が発生しているときは、本機やケーブルに触れない** 感電する恐れがあります。
⃠	**電源ケーブルは傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったりしない** 故障や火災の原因となります。

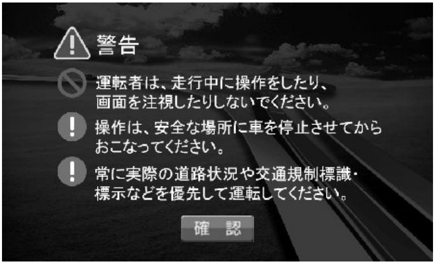
⚠ 注意

禁止	**濡れた手で取付けや操作をしない** 故障や感電して負傷する恐れがあります。
禁止	**本機を車のエンジンが停止した状態で長時間使用しない** 車のバッテリーがあがる恐れがあります。
指示	**適度な音量で使用する** 外部の音が聞こえず、事故の原因となったり、聴力に悪い影響を与える恐れがあります。
指示	**長時間お使いにならない場合は、安全のため電源プラグを抜いておいてください。**
禁止	**吸着式スタンドに必要以上の力を加えない** 破損やけがの恐れがあります。
禁止	**高温の場所（直射日光の当たる場所や炎天下の車内など）で本機を長時間使用しないでください。また、放置しないでください。**

2. 基本的な使い方

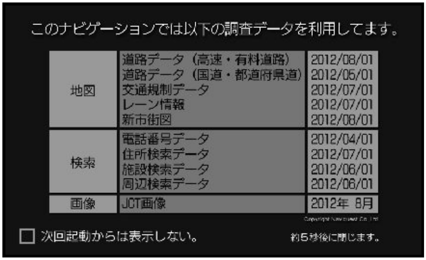
ナビゲーションを起動する ---- 12
現在地画面 ---- 13
メニュー画面 ---- 15
クイックガイド ---- 16
案内画面：一般道路 ---- 17
道路切換機能 ---- 21
案内画面：高速道路 ---- 22
分割画面モードのご案内 ---- 24

ナビゲーションを起動する



1. ナビゲーショントップの警告画面が表示されます。

2. ご使用前に必ず警告内容をお読みの上、確認ボタンをタッチしてください。



3. 地図データの情報画面が表示されます。
本ナビゲーションで利用している地図データの調査情報です。
ご使用前には必ず内容をご確認ください。

※次回起動からこの画面を表示しない場合は、左下側のチェックボックスをタッチします。
また、ナビゲーションのメニューから初期化すると表示されます。

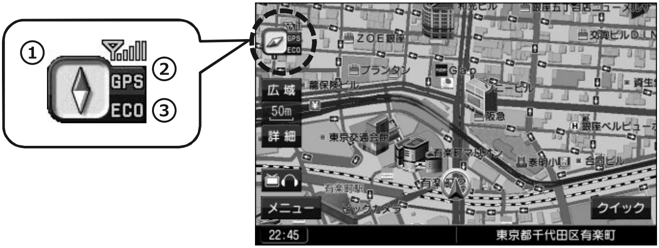
※本画面は販売製品の表示内容と異なる場合があります。

4. GPS電波を受信し、現在地が表示されます。

※出荷時は東京駅に設定されています。

■ **通常のご使用時**
- GPS電波の受信までには通常数秒～十数分かかります。
- GPS電波が入りにくい場所では、さらに時間がかかることがあります。
- GPS電波を受信しにくい場合は、電波をさえぎるものがない見晴らしのよい場所に移動すると、受信しやすくなります。
（時間帯・天候によっても受信感度は異なります）

■ **お買い上げ時、または長期間使用しなかった時**
- GPS電波の受信までに、数分～十数分程度かかる場合もあります。
それでもGPS電波を受信できない場合は電源を切ってから電源を入れなおしてください。



①方位／地図方向アイコン

・地図の方位と地図方向設定を表します。
アイコンをタッチするたびに画面が切り替わります。

走行方向
本機の走行方向が常に上を向くよう地図が回転します。

北上固定（地図の上が北）
地図の上が常に北になり、走行時は自車位置表示の方向が変化します。

3D
地図方向は走行方向と同じように表示します。

②GPS電波受信状態表示

・GPS電波の受信状況を表示します。衛星の受信数などの詳細は「GPS情報」のページで詳細表示します。

GPS電波を受信しており、ナビゲーション機能が利用できます。

GPS電波が弱いか受信していない状態です。 ナビゲーション機能は利用できません。

③エコ表示

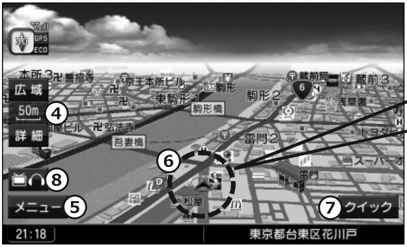
・GPS情報により急加速・急減速を判断して［ECO］表示が「緑」から「黄色」、「赤色」に変わります。

（緑）　（黄）　（赤）

エコ走行中 ←→ 急加速・急減速

・現在地画面の状態でECO部をタッチすると「スピードグラフ」が表示されます。
・再度グラフをタッチすると消えます。
※ルート案内中には表示されません。

現在地画面（2）



GPS電波を受信していない時
■の状態で動きません。

GPS電波を受信している時
車の向きが進行方向を示します。

④縮尺表示
地図の縮尺を表示します。

⑤メニュー
メニュー画面を表示します。

⑥自車位置表示
自車の位置を地図上で示します。

※GPS電波を受信しにくいときの現在地の表示は、 最後に自車の位置を確認できた場所になります。 これは、GPS電波を受信していても自車の位置が認識できない時も同じです。また、起動時に自車の位置が確認できなかったときは、現在地は電源を切る前の最後の位置を認識した場所に設定されます。
GPS信号を正しく受信していない場合は地図が正しく表示されません。

※地図画面中の自車位置は、画面中央のやや下方に表示されるようになっています。（フロントワイド） このとき、自車位置表示に触れると、自車の位置を画面の中心に表示することができます。

※地図画面のスクロール
地図画面をタッチすると、その地点を中心としたエリアに座標を表示して移動することができます。遠く離れた地点を見るには、地点検索が便利です。

⑦クイック
タッチすると「道路切換(P.21)」、「地点登録(P.75)」、「周辺検索(P.71)」を選択することができます。

⑧分割モード
タッチすると次の画面でマルチメディア機能（テレビ・ビデオ・オーディオ）を選択し、ナビゲーションと同時に表示することができます。

メニュー画面

ナビゲーションを終了し、システムメニューを表示します。

地点を検索し、地図を表示します。

登録した地点、ルートなどを管理します。

走行中の画面や案内方法を設定します。

自宅が登録された時、ワンタッチで自宅にルート案内を開始します。
※自宅のルート案内はルート計算の設定にかかわらず、
「おすすめ」条件でルート案内を行います。

目的地等を検索し、ルートを設定するときに使います。

GPS情報とバージョンを表示します。

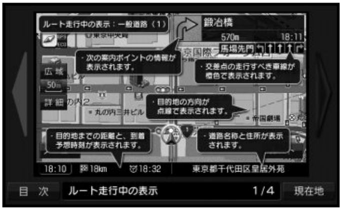
ナビゲーションの操作方法や表示画面の説明を見ることができます。

ナビゲーションの音量を調整することができます。

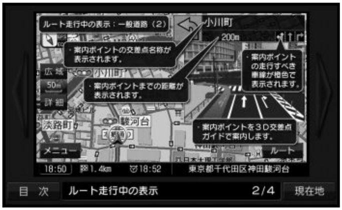
クイックガイド

クイックガイド をタッチすると、ナビゲーションの操作方法や表示画面の説明を見ることができます。
目　次 をタッチするとリスト画面に戻ります。
現在地 をタッチするとクイックガイドを終了し、現在地に戻ります。

確認したい機能をリストから選択します。

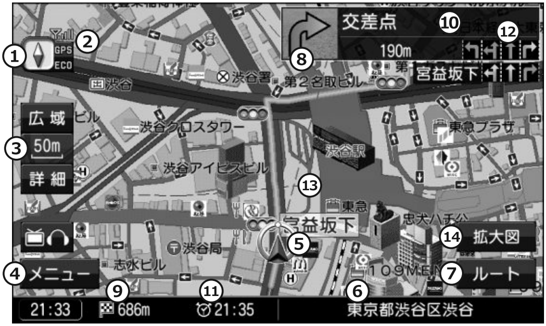


「ルート走行中の表示」のガイド1



「ルート走行中の表示」のガイド2

案内画面：一般道路（1）



①方位表示／地図方向

②GPS電波受信状態

③縮尺表示

④メニュー

⑤自車位置／進行方向

・自車アイコンは「案内設定」で変更できます。

⑥走行道路名・行政名表示

・走行している道路名・行政名を交互に表示します。
（表示されない道路もあります）

⑦ルート

・タッチすると次の画面で「リルート」「道路切換」「案内中止」 などの機能を選択することができます。

⑧進行方向表示

・交差点や高速道路出入り口など、進路変更の方向とその地点までの距離を表示します。

⑨目的地までの距離表示

・目的地までの残距離ですが、ルート探索結果によって表示距離が異なる場合があります。

⑩交差点名・インターチェンジ名など表示

・⑧で表示している進路変更地点の交差点やインターチェンジの名称を表示します。

⑪到着予想時刻

・目的地に着く時の予定時刻を参考として表示しますが、実際の走行速度により表示内容が変わります。

⑫前方交差点の車線情報

・案内ルートに従って走行すべき車線を表示します。

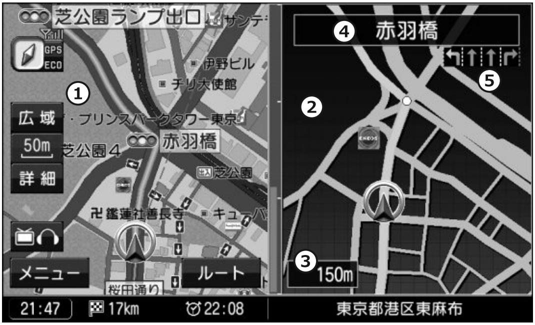
⑬目的地方向線

・目的地がある方向を点線で表示します。

⑭ガイド切替え

・ワンタッチで案内表示方法（拡大図などの表示）が切替わります。

案内画面：一般道路（2）



①地図表示画面

・地図を表示します。地図の縮尺はあらかじめ設定することができます。

②交差点等詳細表示画面

・交差点など進路変更をする地点付近を拡大して表示します。

③地点までの距離表示

・進路変更をする地点までの距離を表示します。

④交差点名表示

・この画面に表示されている交差点やインターチェンジなどの名称を表示します。
（表示されない交差点もあります）

⑤案内する交差点での車線情報

・案内方向に走行するために進入する車線を表示します。

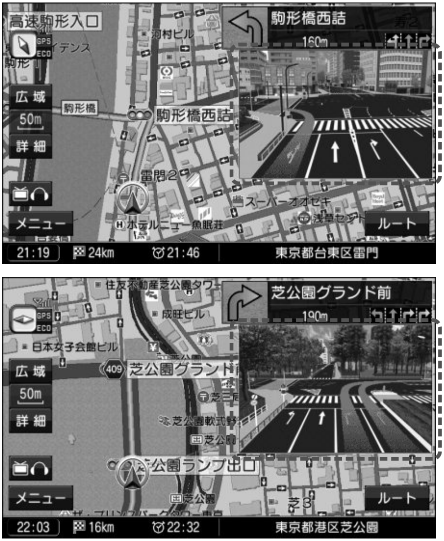
※右左折など進路変更がある地点付近では、250メートル手前から2画面表示になります。右画面には詳細図が表示されます。

※案内地点で車線情報がある場合のみ表示します。

※黄色の矢印で表示される車線が案内車線です。

※車線情報は一部の交差点では表示されません。

※実際の道路上の表示と異なる場合があります。



[3D交差点ガイド表示の例]

■3D交差点ガイド

・交差点など進路変更をする地点付近を3D交差点ガイドで案内します。

[方面看板表示の例]

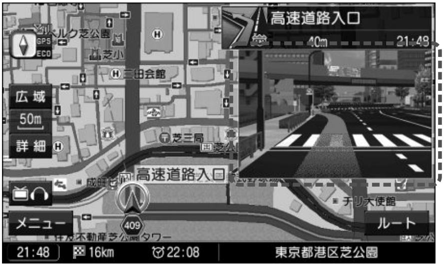
■ガイド方面看板

・進路変更する交差点やインターチェンジなどを方面看板で案内します。

[高速道路入口案内表示例]

■ **高速道路入口案内**

・高速道路の入口を案内します。



[都市間高速出入り口ガイド表示例]

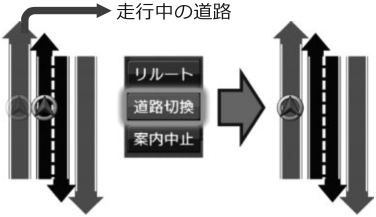
■ **都市間高速出入り口ガイド**

・都市間高速出入り口をリアル画像で案内します。

道路切換機能

隣接して平行した道路を走行してる時にはGPS受信状態により、実際に走行中の道路ではなく、隣の道路にマップマッチングする場合があります。
その結果、実際の道路とは異なるルート案内を行います。
このような場合に道路切換機能を利用して実際の走行道路に変更することができます。

※道路条件によっては道路切換ができない場合があります。

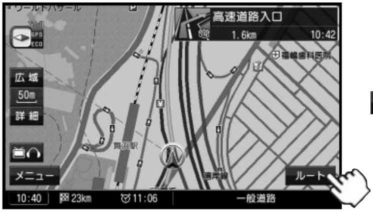


■道路条件

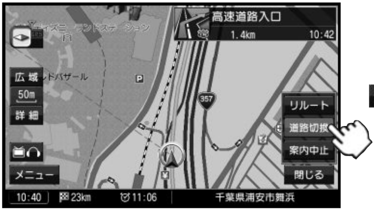
1) ルート案内時
2) 周辺に一般道路以上の道路がある場合（細街路には適用されません）

■動作結果

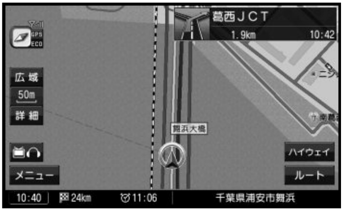
1) マップマチング中の道路以外の周辺道路を探します。
2) 切換えした道路にマップマッチングし、リルートを行います。
3) 新しいルート情報でルート案内を行います。



ルート をタッチします。

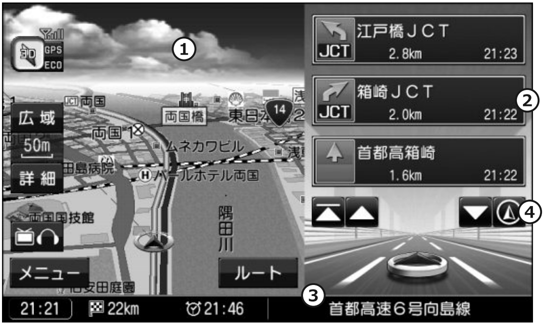


道路切換 をタッチします。



切換えした道路にマップマッチングされます。

案内画面：高速道路（1）



①地図表示画面

・地図を表示します。地図の縮尺は、あらかじめ設定することができます。

②高速道路情報

・現在地からインターチェンジやジャンクション、サービスエリアまでの予想到達時刻、残距離を表示します。

※GPS誤差により、実際の距離・時刻と異なる場合があります。

③高速道路名

・走行中の高速道路名が表示されます。

④高速道路情報表示コントロールキー

・表示する地点を移動しながら見ることができます。

現在地点に戻ります。

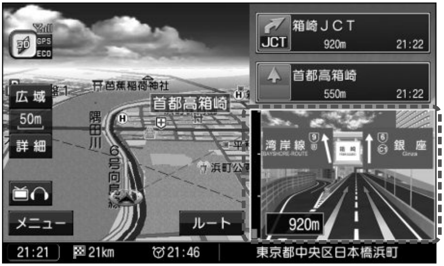
一区間後ろの地点に移動して表示します。

一区間先の地点に移動して表示します。

高速案内の最後の地点（出口）を表示します。

■ジャンクションビュー

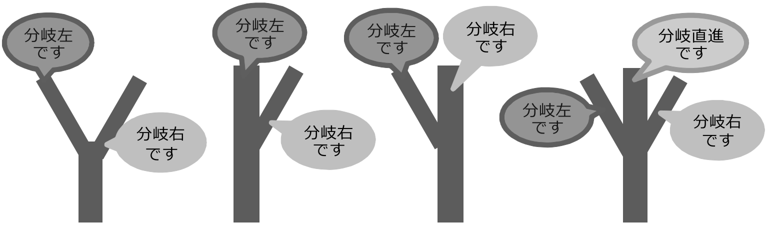
案内地点1Km手前から高速道路上のジャンクション、出口のイメージを表示します。



昼間モード

夜間モード

高速道路分岐でのご案内



分割画面モードのご案内

をタッチすると、ナビゲーションと各種マルチメディア機能（テレビ・ビデオ・オーディオ）を同時に表示する分割画面モードに切替えることができます。

[分割画面モード]

① **ボタン**

メインメニュー画面を表示します。

② **ボタン**

画面の右半分にテレビ画面を表示します。

③ **ボタン**

画面の右半分にビデオ画面を表示します。

④ **ボタン**

画面の右半分にオーディオ画面を表示します。

※分割画面モードでは地図スケールの変更は可能ですが、地図をタッチしたり、本体のMENUボタンを押すと分割画面モードを終了し、ナビゲーションの全画面が表示されます。

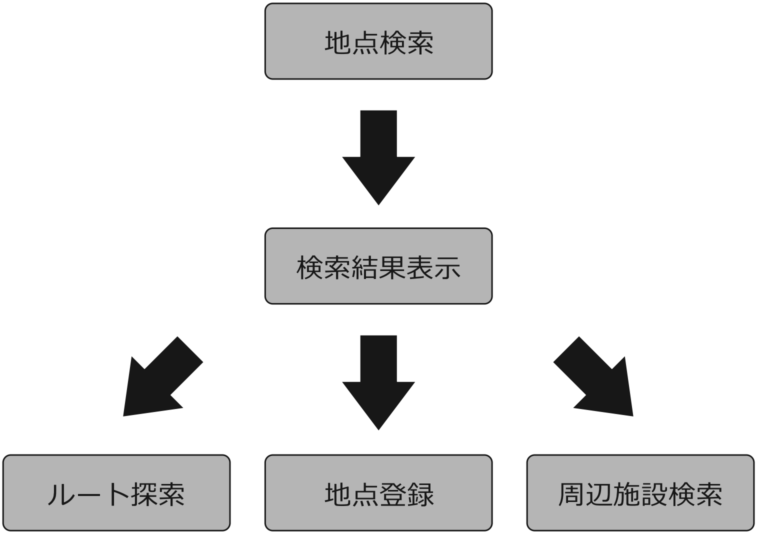
※分割画面モードでは交差点拡大図、高速道路分岐等の詳細表示案内はしません。詳細表示での案内が必要な場合は、分割画面モードを終了してください。

3. 地点検索

地点検索～登録の流れ ---- 26
地点検索を呼び出す ---- 27
住所検索 ---- 28
目的地点の道路設定 ---- 31
検索地点の表示画面 ---- 32
検索履歴から検索 ---- 33
名称入力検索 ---- 34
電話番号検索 ---- 36
ジャンル検索 ---- 37
駅名検索 ---- 40
周辺施設検索 ---- 42
地図から検索 ---- 44
緯度・経度検索 ---- 45

地点検索～登録の流れ

目的地付近の地図を表示しルート探索するには、以下の手順で操作します。



地点検索を呼び出す

地点検索はさまざまな方法で目的の地点を検索し、地図画面を表示します。
検索した地点を目的地に設定してルート案内を行ったり、その地点を登録しておくこともできます。

ここでは住所から地点を検索し、登録する方法を説明します。

・地点検索画面を呼び出す為には、現在地画面から メニュー をタッチします。

・メニュー画面から［地点検索］をタッチすると、地点検索画面に移ります。

住所検索（1）

・地点検索メニューから［住所］をタッチします。

例）東京都中央区銀座1丁目2-1

・画面左側の（た）をタッチして［東京都］をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

・画面左側の（た）をタッチして［中央区］をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・画面左側の（か）をタッチして[銀座]をタッチします。

※地名は50音順に分類されています。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・［1丁目］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・［2］番地をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

住所検索（3）

・［1号］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

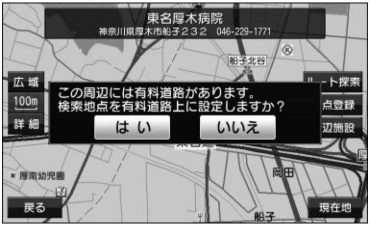
・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探して下さい。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、［ルート探索］をタッチします。

目的地点の道路設定

・目的地に設定する地点の周辺に有料道路がある場合、目的地点の道路を設定することができます。



・目的地点の道路を設定する画面が表示されます。

※目的地点を有料道路上に設定したい時は［はい］を選択します。

※目的地点を一般道路上に設定したい時は［いいえ］を選択します。

［はい］　［いいえ］

〔有料道路上に設定された例〕

〔一般道路上に設定された例〕

検索地点の表示画面

①縮尺表示

②戻る

・候補地のリストに戻ります。

③現在地

・現在地画面に戻ります。

④ルート探索

・現在地からこの地点へのルート案内を始めます。ルート探索は設定された計算方法で探索されます。

⑤地点登録

・検索された地点の登録を行います。

⑥周辺情報

・検索された地点の周辺施設を検索します。

⑦地点名表示

・検索された地点名を表示します。

※現在地の設定と「ルート探索」について

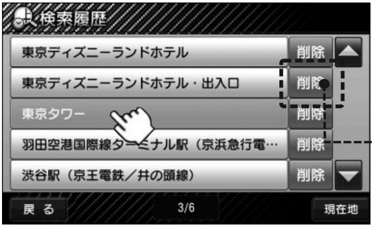
・ルート探索の出発地は、自動的に現在地に設定されています。
GPS電波の入らない場所で使用している時は、現在地が最後にGPS電波を受信した場所になっており、この地点からのルートが検索されるため、正しいルートが表示されないこともあります。

・GPS電波が入りにくい場所では、ルート編集から出発地を設定し、ルートを探索することをおすすめします。

検索履歴から検索

メニューから地点検索画面に移ります。

・地点検索メニューから［検索履歴］をタッチします。



・検索履歴は、新しいものから順に表示されます。

この中から検索したい地点をタッチします。

リストから削除したい場合は［削除］ボタンを押すと、選択したリストが削除されます。

※検索履歴は新しいものから順に200件まで保存されています。
200件を超えると、古いものは順次消去されます。

※よく使う地点は地点登録をすることをおすすめします。

名称入力検索（1）

行き先の施設名がわかる時は名称を直接入力する事で地点を検索することができます。

・検索メニューから［名称］をタッチします。

例）フジテレビ

・名称の入力は、次のように行います。

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. ひらがなで行き先の名称をタッチします。
3. 「だ」「ぱ」などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、「゛」「゜」を入力します。
4. 「ぁ」「っ」「ゃ」など小さい文字は、いったんひらがなを表示した後に［小文字］を選びます。
5. ［訂正］で1文字ずつ消去できます。
6. 文字入力後は［決定］をタッチします。次の画面で候補となる名称が表示されます。
7. 漢字への変換はできません。

名称入力検索（2）

・一致または入力した文字が含まれるデータがある場合、画面に表示されます。
目的地に設定した名称をタッチしてください。

※名称検索は正式名称の頭文字が正しく入力されないと表示されません。

※電話番号検索データおよび施設名登録データの両方から抽出しておりますので、同名称が複数表示される場合があります。

※検索された地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。
出入口を選択して目的地に設定することも可能です。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れている時は、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたい時は、［ルート探索］をタッチします。

電話番号検索

本製品にはハローページに掲載されている全国の施設、お店、企業などの電話番号が収録されています。

・検索メニューから［電話番号］を選びます。
　例）箱根登山鉄道(株) 本社
　　　TEL：0465-32-6821

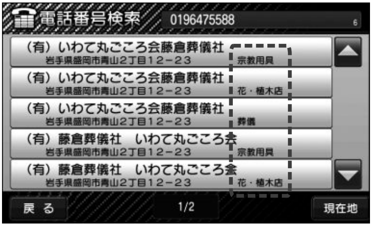
・電話番号の入力は、次のように行います。

1. 市外局番を含む番号を入力します。
2. －（ハイフン）は入力しません。
3. 数字入力後は［決定］を押すと、一致するデータを次の画面に表示します。
4. 一致するデータがない場合は電話番号による検索は出来ません。
   他の検索方法で地点を検索してください。

・検索された地点周辺の地図が表示されます。
（登録されたデータの法人名が表示されます）

※付加情報で住所や電話番号が表示されます。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは、［ルート探索］をタッチします。



・同じ電話番号の検索結果が複数検索される場合、各検索結果にあたる業種を詳しく表記します。

ジャンル検索（1）

お店や観光地などのスポット情報など、目的に合わせた施設を検索し、周辺の地図を表示することができます。

・検索メニューから［ジャンル］をタッチします。

例）神奈川県横浜市中区の遊園地［よこはまコスモワールド］を検索します。

・［遊ぶ・趣味］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・［遊園地 (テーマパーク) ］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

ジャンル検索（2）

・画面左側のリストから（か）をタッチして［神奈川県］をタッチします。

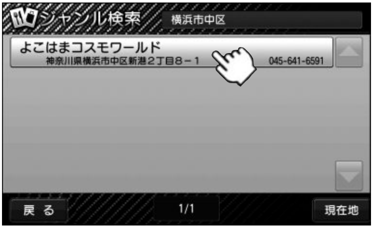
地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・画面左側のリストから（や）をタッチして［横浜市中区］をタッチします。

地名は50音順に分類されています。画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。



・［よこはまコスモワールド］をタッチします。

※同一名称が複数表示される場合があります。

※ジャンルによっては、選択したエリア以外の同じ都道府県内の施設を、検索、表示する場合もございます。

・選択した地点の出入口情報がある場合、リストに表示されます。

出入口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入口情報が表示されない場合もございます）

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは［ルート探索］をタッチします。

駅名検索（1）

全国のJR・私鉄・地下鉄・その他鉄道の駅を検索することができます。

・地点検索メニューから［駅名］をタッチします。

・駅名の入力は、次のように行います。

1. 検索したい駅名をひらがなで入力します。
2. 「だ」「ぱ」などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、「゛」「゜」を入力します。
3. 「ぁ」「っ」「ゃ」など小さい文字は、いったんひらがなを表示した後に［小文字］を選びます。
4. ［訂正］で1文字ずつ消去できます。
5. 文字入力後は［決定］をタッチします。次の画面で候補となる名称が表示されます。
6. 漢字への変換はできません。

駅名検索（2）

・入力した文字で始まる駅名が表示されます。候補となる駅名が表示されるので、目的の駅をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・選択した地点の出入り口情報がある場合、リストに表示されます。

出入り口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入り口情報が表示されない場合もございます）

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは［ルート探索］をタッチします。

周辺施設検索では、選択された地点周辺の施設を検索し、目的地／出発地にすることができます。
施設は周辺10Km以内の近い順に最大20件まで候補として検索されます。
（ジャンル・地点により検索件数が異なります）

ここでは、現在地周辺の新橋駅を検索する方法を示します。

・地点検索メニューから画面右の矢印（ ）で次ページを開き、［周辺施設］をタッチします。

※GPS電波を受信できないときは、最後にGPS電波を受信した位置が現在地として表示・認識され、周辺情報もこの地点を基準に検索します。

・ジャンル［交通施設］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（ ）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・［JR］をタッチします。

・目的の施設をタッチします。

※周辺情報検索は、現在地の地点付近だけでなく、目的地点付近の場所の周辺も検索できます。
現在地以外の場所の周辺施設を検索するには、住所検索などの方法を使って、目的の地点付近の地図を表示します。
その地図の画面右のメニューから［周辺情報］をタッチすると、表示している地図の周辺施設が検索できます。

・選択した地点の出入り口情報がある場合、リストに表示されます。

出入り口を選択して目的地に設定することも可能です。
（出入り口情報が表示されない場合もあります）

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

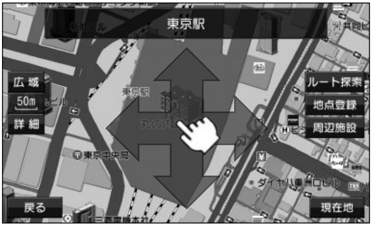
※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは［ルート探索］をタッチします。

地図から検索

地図からの検索では、表示中の地図を移動、拡大・縮小しながら地点を検索することができます。

・地点検索メニューから画面右の矢印（▼）で次ページを開き、［地図］をタッチします。



・ 地図画面になりますので、画面をタッチして地図を移動します。

※矢印はイメージです。
実際には表示されません。

※表示された地点と目的の地点が離れているときは、画面をスクロールさせて目的地を探してください。

※現在地からこの地点へのルート案内を始めたいときは［ルート探索］をタッチします。

緯度・経度検索

地点の正確な座標が分かる場合は、座標を直接入力して地点を検索することができます。

・地点検索メニューから画面右の矢印（▼）で次ページを開き、［緯度経度］をタッチします。

・まず緯度を入力します。

・次に［経度］をタッチして経度を入力します。

※入力順により自動で「．」が入力されます。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。このとき正しく入力されていないと表示されません。

※入力する座標の測地系が設定された測地系と異なる場合には、表示される地点に最大400m程度の誤差が生じますのでご注意ください。

※測地系の初期値は、日本測地系です。

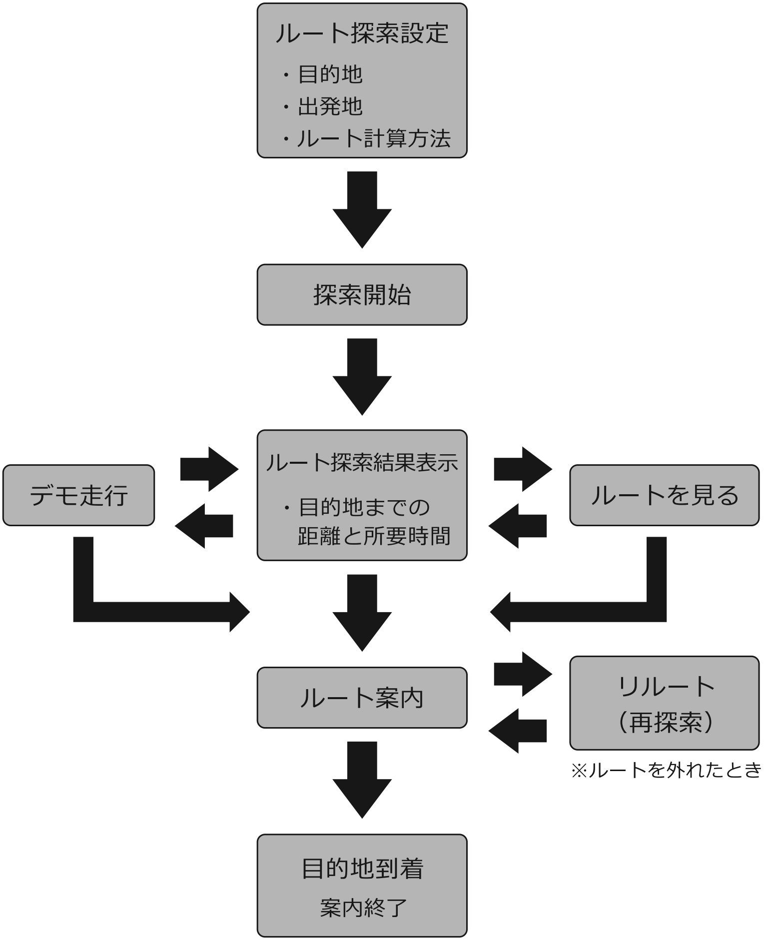
世界測地系で入力したい場合は［設定］→［測地系設定］で変更してください。

4. ルート設定と走行

ルート設定～ルート走行の流れ ---------- 47
ルート設定画面を呼び出す ---------- 48
目的地を設定する ---------- 49
ルート計算モードを選ぶ ---------- 53
ルート計算時の注意点 ---------- 54
経由地を設定する ---------- 56
経由地設定時の注意点 ---------- 59
ルート探索結果・ルート走行開始 ---------- 60
ルート設定画面 ---------- 61
ルート探索結果画面 ---------- 62
拡大図の表示・非表示 ---------- 63
リルート機能 ---------- 64
複数ルートを探索する ---------- 65
オービス案内 ---------- 67
登録ルートでルート設定 ---------- 68
デモ走行を見る ---------- 69
ルートを見る ---------- 70
現在地周辺検索 ---------- 71

ルート設定～ルート走行の流れ

目的地までのルートを探索し、ルート走行をするには、以下の手順で操作します。



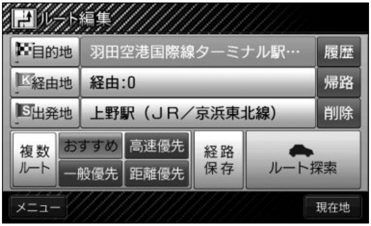
ルート設定画面を呼び出す

ルート走行をするには、さまざまな方法で目的地と出発地、計算方法を設定してルートを探索し、案内を始めます。

ここでは、住所から目的地を設定し、ルートを探索して案内する方法を示します。

・現在地画面から［メニュー］をタッチし、メニュー画面を開きます。

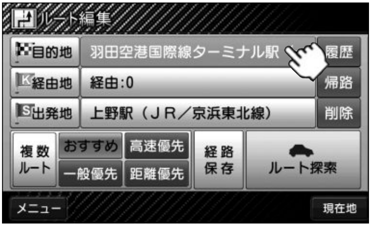
・メニュー画面から［ルート編集］をタッチするとルート編集画面が表示されます。



［ルート編集画面］

目的地を設定する

住所を検索設定してルート編集を行う方法を示します。



・ルート編集画面の目的地をタッチします。

例）千葉県浦安市舞浜2丁目-12-3

・目的地の検索方法が表示されますので、［住所］をタッチします。

・目的地の都道府県を選びます。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に都道府県名を表示します。

ここでは（た）行をタッチして［千葉県］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・市区町村を選びます。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

ここでは（あ）行をタッチして［浦安市］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・町名を選びます。
画面左のあ～わ行をタッチすると、右側に地名が表示されます。

ここでは（ま）行をタッチして［舞浜］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・［2丁目］をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・番地を入力します。
リストからも選べますが、番号を入力するとその番号を表示します。

・まず［1］をタッチします。
・［1］をタッチすると［1］で始まるデータだけ表示されます。
・次は「2」をタッチしますと［12］が表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・［12番地］をタッチします。

・［12］の入力が完了してそのデータだけ表示されます。

※［123］など［12］で始まる他のデータがある場合はそれらも表示されます。

・［12］をタッチすると番地以後の“号”が表示されます。

・リストから［3］をタッチします。ページに無い場合はページを移動してリストから選びます。

・左の番号で該当番号を入力できます。

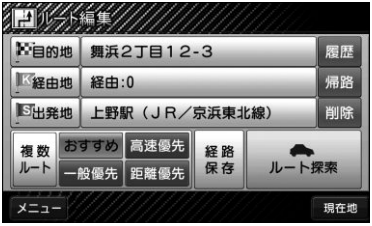
表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・タッチした地点周辺の地図が表示されます。

・表示された地点と目的地が離れているときは、画面をスクロールさせ、目的地を探します。

・目的地が確定されたら、画面右のメニューから［目的地］をタッチします。

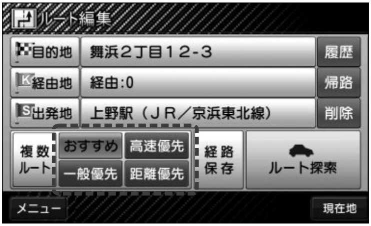
※この地点を登録したいときは［地点登録］をタッチします。
登録が終わると、再びこの画面が表示され、引き続きルート検索ができます。



※出発地は、通常は現在地に設定されます。
出発地を別の場所に設定するときは［出発地］をタッチし、目的地設定と同じ方法で出発地を検索し、地点が表示されたら［出発地］をタッチすると出発地が設定されます。

※出発地を現在地に戻したい場合は［削除］ボタンををタッチしてください。

ルート計算モードを選ぶ（1）



ルート計算には4つの方法が用意されています。

状況に応じて最適な方法を選んでください。

設定メニューからルート計算方法を設定することも可能です。

[おすすめ]

幅の広い幹線道路を優先して探索します。
条件によっては遠回りになったり、目的地までの距離が他の方法よりも長くなる場合があります。

[高速優先]

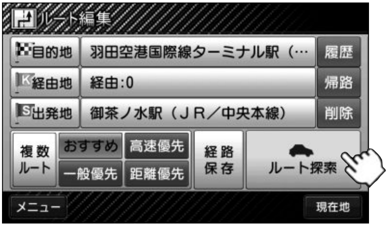
高速道路をなるべく使ったルートを探索します。
目的地までの距離が短い場合や、目的地方向に高速道路のインターチェンジがない場合など、条件によっては高速道路を使用しない場合があります。

[一般優先]

高速道路をなるべく使わないルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ500km以内の時だけ使用できます。

[距離優先]

なるべく距離が短いルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ300km以内の時だけ使用できます。
※必ず最短距離になるとは限りません。



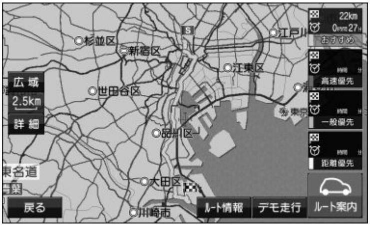
経路設定の時、ルート計算モードが選択可能です。

・ルート計算モードを選択します。

※［複数ルート］ボタンをタッチすると4つの計算モードで探索します。

・［ルート探索］をタッチすると、ルート探索が開始されます。

・ⓧ をタッチするとルート探索がキャンセルされます。



・ルート探索結果が表示されます。

※目的地と出発地の距離が長い場合は、一般優先モード（500km以内）や距離優先モード（300km以内）を選択しても、おすすめモードに切替わってルートを探索します。また、この場合は高速道路などもルートに含まれることがあります。

※距離優先モードでのルート計算は計算時間が長くなる場合があります。

ルート計算時の注意点

次のような場合はルート計算ができない場合があります。

■ 出発地と目的地が近すぎる場合

この場合は地点を再設定してください。

■ 出発地あるいは目的地の近くにルート探索データがない場合

地点をなるべく幅の広い道路上に移動してから設定をすると計算できます。

■ ルート計算時間が長すぎる場合

ルート計算条件を変更して探索してください。
（例：フェリーを利用しない条件に設定するなど）

長距離の探索ではルート計算時間が長くなる場合があります。

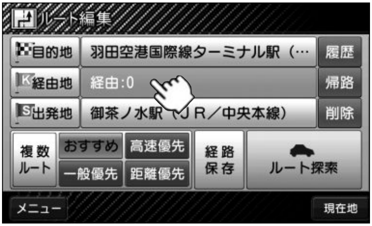
■ 走行中にリルートできない場合

ルートから外れてルート計算ができない細街路を走行する場合は、リルートができず、直前のルートをそのまま表示する場合があります。
この場合はなるべく元のルートに戻ってください。

ルート以外の幅の広い道路に入るとリルートを開始するので、なるべく近くの幅の広い道路を走行してください。

長距離でのリルートの場合は時間がかかりますので、なるべく安全な場所に一時停車してからリルートを行ってください。

経由地を設定する



・目的地までのルートを探索する時に経由地を設定すると、ある程度希望する道路を利用して案内するように探索することができます。
経由地は最大5件まで設定することができます。

・経由地の項目をタッチすると経由地編集画面に切替わります。

・経由地が設定されている場合はその地点や施設名が表示されます。

・［追加］ボタンをタッチすると経由地検索画面に切替わります。

ここでは検索履歴から設定する方法を示します。

・［検索履歴］ボタンをタッチすると検索履歴画面に変わります。

・最近検索した履歴が表示されます。
（最大200件）

・これらのリストから経由地に設定したい地点を選択します。

・［経由地］ボタンをタッチすると、経由地として登録されます。

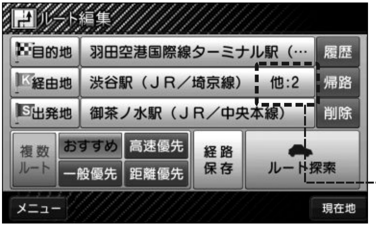
・設定した経由地を削除したい場合は［削除］ボタンをタッチします。

・さらに経由地を追加したい場合は［追加］ボタンをタッチします。
（最大5件まで登録が可能です）

※ルート案内時には上から順番に計算されます。

・登録を完了するには［決定］ボタンをタッチします。

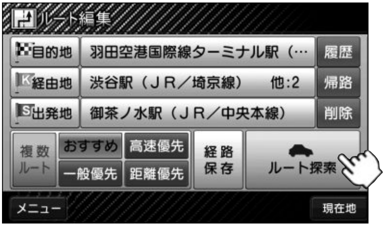
・経由地を設定すると、設定地点から一番近いルート案内可能な道路にルートが設定されます。
・より正確なルート案内のために、経由地はなるべく通りたい道路に設定して下さい。
・道路から離れた地点に設定すると、経由地付近でルートが遠回りになる事があります。



・経由地ボタンには現在設定されている経由地1の名称を表示します。

・経由地が複数の場合は、経由地1の名称とそれ以外の登録件数を数字で表示します。

他：2 → 経由地1以外の登録件数が2件
（経由地は計3件）



・［ルート探索］をタッチするとルート探索を開始します。

経由地設定時の注意点

経由地を設定すると設定地点から一番近い道路を選択してルートを探索します。
設定地点によってはルート探索結果が経由地付近で最適にならない場合があります。

経由地設定機能を有効に利用するためには以下の事項に注意してください。

1）経由地に寄りたい場合
地点検索をすると道路から離れた場所になりますので、地図を移動してなるべく経由地の近い道路上に地点を設定してください。
道路上に設定しないと経由地に案内できない場合があります。

2）経由地に寄らず、その周辺の主要道路を通過して目的地に向かいたい場合
経由地を検索してその周辺の主要道路上に地点を設定してください。

3）経由地の案内
経由地設定地点の約300メートル前で「まもなく経由地周辺です」と音声案内を行います。
音声案内後リルートする時は、案内した経由地は設定が解除されて現在地を出発地として次の経由地を通るようにルート探索を行います。

4）次のような経由地設定ではルート探索が失敗する可能性があります。
・一方通行道路上に経由地を設定する。
・道路からかなり遠く離れた地点に経由地を設定する。
・経由地の間を道路判別が出来ないほど近く設定する。
・海や島などに経由地を設定する。

5）複数の経由地を登録した場合、目的地までの走行距離が長くなる場合があります。

6）経由地の登録が多くなると、ルート探索に時間がかかります。
設定した探索条件によっては探索が終了しない場合があります。その場合には経由地を減らしたり、目的地を変更するなど条件を変更してから探索を行ってください。

ルート探索結果・ルート走行開始

探索が終了すると、ルート探索結果画面が表示されます。
［ルート案内］ボタンをタッチすると、ルート走行画面に移ります。

※情報画面の走行距離は参考値です。
実際の道路状態により異なる場合があります。

※所要時間は道路別の平均走行速度を推定して計算した参考値です。本製品では平均速度を一般道路は時速30km、高速道路は時速80kmで計算しておりますので、実際の所要時間と誤差が生じる場合があります。

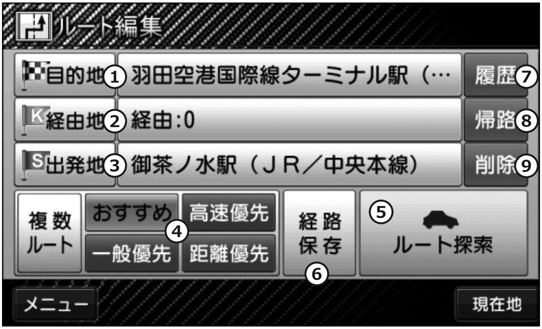
・［ルート案内］ボタンをタッチします。

※［高速優先］［一般優先］［距離優先］のボタンをタッチすると、それぞれのルート探索結果を確認することができます。

・「ルート案内を始めます」という音声案内と出発地周辺の地図が表示され、案内が始まります。
案内を終了したい時は［ルート］→［案内中止］ボタンをタッチします。

※細街路を含む案内ルートの場合、通行できない場合や、同じ場所を繰り返し案内することもありますので、実際の道路状況や交通規制に従って迂回してください。

ルート設定画面



①目的地

・目的地点を選択します。

②経由地

・経由地を設定します。

③出発地

・出発地点を選択します。通常は現在地に設定されています。

④ルート探索条件

・ルートを探索するときの道路条件を設定します。

⑤ルート探索

・設定した条件で探索を始めます。

⑥経路保存

・現在ルートの設定情報（出発地、目的地など）を保存します。

⑦目的地履歴

・目的地の設定履歴を表示します。

⑧帰路（走行方向）

・出発地と目的地を入れ替えます。

⑨出発地を現在地に設定

・出発地を削除し、現在地に戻します。

ルート探索結果画面

①走行距離表示

・ルートの総距離を表します。（参考値）

②所要時間表示

・目安となる所要時間です。
一般道路は30km/h、高速道路は80km/hでの走行を基準に算出しています。

③ルート案内

・ルート案内を開始します。

④ルート情報

・探索されたルートの右左折地点など、主要ポイントを見ることができます。

⑤デモ走行

・探索したルートをデモ走行します。

⑥戻る

・ルート設定画面に戻り、目的地／出発地や探索条件を変更して再探索できます。

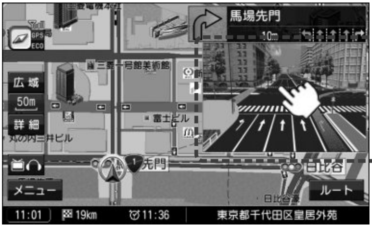
⑦縮尺表示

・地図の縮尺を表示します。

拡大図の表示・非表示

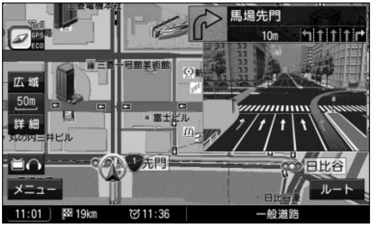
・一般道路や高速道路の2画面表示中に右画面をタッチすると、拡大図などを閉じて地図画面を大きく表示します。

■一般道路の場合



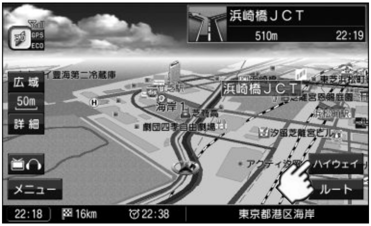
右画面をタッチすると拡大図が閉じます。

［拡大図］ボタンをタッチすると
再度2画面表示に切替わります。



■高速道路の場合

右画面をタッチすると拡大図が閉じます。



［ハイウェイ］ボタンをタッチすると
再度2画面表示に切替わります。

・タッチにより設定を変更すると、ルート案内中に適用されます。

リルート機能

オートリルート

手動リルート

・案内走行中にルートを外れたとき、その地点から再び目的地までのルートを探索するのがリルート機能です。
ルートを外れた時は、案内画面にリルートアイコンが表示されており、いつでもルートの再探索が可能です。

本機では案内ルートから約100m離れた場合、自動的にリルートする（オートリルート）を設定することができます。オートリルートの設定は、案内設定から行います。

・手動に設定した場合、ルートを外れると案内をしなくなりますが、ルートに戻ると案内を再開します。

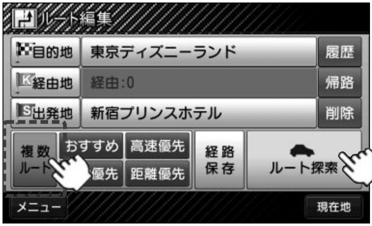
※GPSの受信状態が良くない場所などで頻繁にリルートを繰り返す場合は、手動を推奨いたします。

※目的地までの距離が遠い場合や経由地を多数設定している場合には、リルートに時間がかかる場合があります。

※実際はルートを外れていなくても、GPS電波の誤差によりナビゲーションがルートを外れていると認識することもあります。
このときにルートの再探索を自動または手動で行っても、画面の自車位置が道路上にいない場合は探索ができない場合があります。
幅の広い道路などGPS電波を受信しやすい場所に移動し、本機の位置が道路上にあることを確認してから再探索などの操作を行ってください。

※ルートの出発地点を既に通過している場合があります。

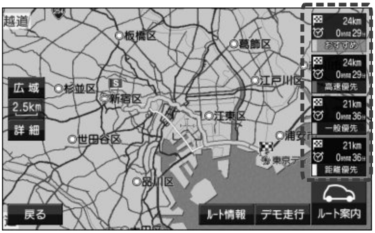
複数ルートを探索する（1）



・ルート探索の方法は4種類がありますが、各方法によってルートが異なります。

複数ルートでは選択した探索方法で同時にルートを選ぶことができます。

・［複数ルート］を選択してから［ルート探索］をタッチします。



・ルート探索が終わると探索結果が表示されます。

※デモ走行を開始すると、事前にどのようなルートを通るのか、どのような音声案内を行うのかを実際に見ることができます。

※短距離では各ルートごとの違いがない場合もあります。
※普通のルート計算より探索時間が長くなります。
※経由地を設定している時はご利用できません。

・各条件別のルート結果を比較できます。

おすすめ

高速優先

一般優先

距離優先

・「ルート案内」をタッチすると、ルート走行画面に移ります。

※デモ走行を開始すると、事前にどのようなルートを通るのか、またどのような音声案内を行うのかを実際に見ることができます。

オービス案内

走行中、前方の安全速度に注意が必要な区間（固定式のオービス設置地点）では、
安全運転のために案内します。

・案内ポイント：全国の固定式オービス設置箇所です。

・走行中の道路に並行して道路がある場合、隣の道路のオービス地点を案内する場合もあります。

・GPSの誤差により周辺の地点を案内する場合もあります。

・オービス案内は設定により2km/1km/500m/300m/通過点付近で案内をします。
ただし、オービス設置場所の道路状況によっては案内しない場合があります。
※初期設定は500mです。2km/1kmでの案内が必要な場合は設定にて変更してください。

・オービス設置地点を通過するとメロディが鳴ります。

・経路案内とオービスの案内が重なる場合は経路案内を優先して案内します。

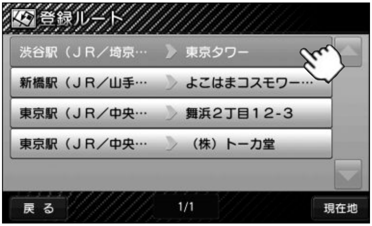
・オービス案内は参考情報のため、実際の位置と異なる場合があります。

・オービス案内は全国すべての設置場所を登録しているわけではありません。
新たに設置されている場合や、すでに撤去されている場合もあります。

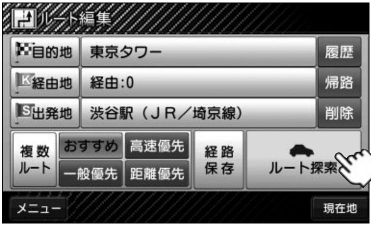
登録ルートでルート設定

登録したルートを設定したい場合は登録ルートから設定します。

・目的地検索メニューから［登録ルート］をタッチします。



・登録ルートのリストが表示されますので、ルートを選んでタッチします。



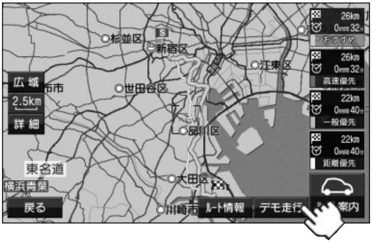
・選択したルートで出発地と目的地に設定されます。
探索条件、経由地などを設定してルート探索を行います。

・［ルート探索］ボタンをタッチするとルート探索を開始します。

デモ走行を見る

デモ走行では、事前にどのようなルートを通るのか、どのような音声案内を行うのかを実際に見ることができます。

・ルート探索結果画面から［デモ走行］をタッチします。



・デモ走行が開始されます。

※画面左側の［加速］・［減速］ボタンでデモ走行の速度を調整できます。

※左下の［戻る］ボタンをタッチするとルート探索結果画面に戻ります。

・デモ走行が終了すると、自動的にルート探索結果画面に戻ります。

ルートを見る

検索したルートを事前に確認することができます。

・ルート探索結果画面から［ルート情報］をタッチします。

・確認したい交差点名などをタッチします。

・ルートの詳細は、ルート上で右折や左折、高速道路の出入口など、進路変更が必要な地点を見ることができます。

・出発地から近い順に地点が表示されます。交差点の場合、名称がついている場所は交差点名が表示され、名称がない交差点は「交差点」と表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・画面右の矢印でリスト順に地図を表示します。

・［戻る］ボタンをタッチするとルート探索結果画面に戻ります。

現在地周辺検索

周辺検索は、現在地周辺の施設を簡単に検索できます。

・現在地画面から［クイック］→［周辺検索］ボタンをタッチします。

・ジャンルを選択します。

・店が分類されてる場合は種類を選択します。

●店が分類されたジャンル
ファーストフード
ファミリーレストラン
ガソリンスタンド
銀行
コンビニエンスストア

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

・周辺の検索結果が表示されます。
選択したい目的地をタッチします。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

※同名称が複数表示される場合があります。

・選択した地点周辺の地図が表示されます。

※現在地からこの地点への案内をすぐに始めたいときは［ルート探索］をタッチします。

5. 登録管理

登録管理画面を呼び出す ---------- 74
地点を登録する ---------- 75
自宅を登録する ---------- 77
登録地点確認・編集・削除 ---------- 78
登録地点確認 ---------- 79
登録地点名の編集 ---------- 80
登録地点削除 ---------- 81
登録ルート確認 ---------- 82
登録ルート削除 ---------- 83
初期化 ---------- 84

登録管理画面を呼び出す

登録情報メニューの「登録地点」「登録ルート」から、使用者が登録したデータを管理することができます。

登録管理できる項目は次の2項目です。

1. 登録地点

・よく使う地点を登録しておくと便利です。登録するデータは9個のカテゴリーで登録できます。
（観る、食べる、泊まる、遊ぶ、ドライブ、仕事、友人、プライベート、 その他）

※登録できる件数は500件です。
各カテゴリー別の登録制限はありませんが、全カテゴリーの登録件数が500件を超えると登録できません。

2. 登録ルート

・出発地と目的地が設定されている場合に保存する事ができます。
・出発地と目的地の設定情報だけ保存されます。ルート案内データや経由地は保存できません。

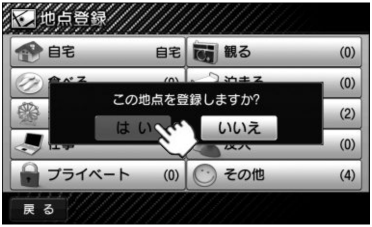
※登録できる件数は10件です。

地点を登録する

地図画面で登録したい地点まで地図を移動します。

・ 画面右のメニューから［地点登録］をタッチします。

・ 登録するカテゴリーをタッチします。



・ ［はい］をタッチすると地点登録が完了します。

・地点登録すると、登録したカテゴリーのアイコンが地図上に表示されます。

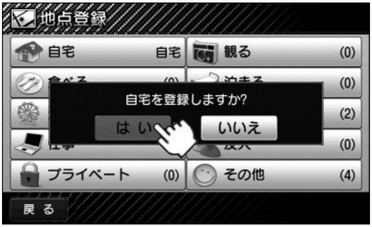
※地点の登録は500件まで可能です。
すでに500件登録されている場合、メッセージが表示されますので、不要な登録地点を削除してから登録してください。

※登録された地点は、メニュー画面の［登録情報］→［登録地点］から確認、削除、名称変更をすることができます。

自宅を登録する

・地点検索結果画面で［地点登録］をタッチします。

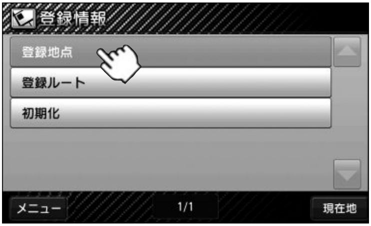
・カテゴリー画面で［自宅］をタッチします。



・［はい］をタッチするとその地点が自宅に登録されます。

・他の地点を自宅に設定すると、以前登録した地点は削除されます。

登録地点確認・編集・削除



登録した地点は［設定］→［登録地点］で位置を確認したり、登録名を変更したり削除することができます。

・登録地点カテゴリー画面が表示されます。調べたいカテゴリーをタッチします。

※（　）中の数字は現在の登録件数です。

※グレーのカテゴリーはまだ登録件数が0件です。

※自宅は地図表示したり、編集・削除することはできません。

登録地点確認

・登録地点を確認したい場合は、登録した地点名をタッチします。

・選択した地点を地図上に表示します。

・［戻る］をタッチすると、現在地画面に移ります。

・登録名を変更したい場合は、登録地点名の［編集］ボタンをタッチします。

・新しい登録名を入力して［決定］をタッチします。

1. 検索したい名称をひらがなで入力します。
2. 画面左のひらがなをタッチしていくと、その行の文字が順に表示されます。
3. タッチしないと表示文字は1秒後に確定され、カーソルが移動します。
 確定前でも異なる行の文字は連続して入力が可能です。
4. 「だ」「ぱ」などの濁音、半濁音は、ひらがなを入力した後に、「゛」「゜」を入力します。
5. 「ぁ」「っ」「ゃ」など小さい文字は、いったんひらがなを表示した後に［小］を選びます。
6. ［クリア］で1文字ずつ消去できます。
7. 文字入力後は「決定」をタッチします。
 画面上に候補となる名称が表示されます。
8. 漢字への変換はできません。

・「日英数」キーを押すと入力文字は「ひらがな」→「カタカナ」→「英語」→「数字」の順に変わります。

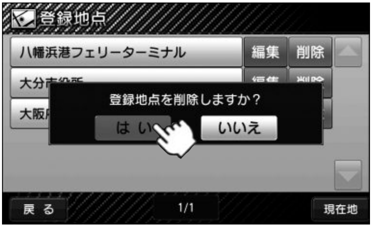
「カタカナ」

「英語」

「数字」

登録地点削除

・登録地点を削除したい場合は、登録地点名の［削除］をタッチします。



・［はい］をタッチすると削除されます。

※データを一度削除すると復元できませんので、削除する前に必ずもう一度確認してください。

※同じ地点を再登録したい場合は、地点検索後に地点登録を再度行う必要があります。

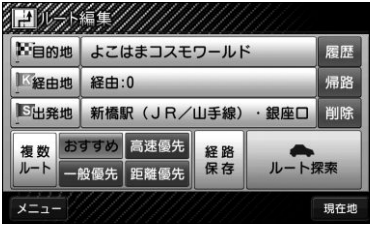
・登録地点が削除されました。

登録ルート確認

・［登録情報］→［登録ルート］をタッチします。

※登録可能なルートの件数は10件です。

・登録ルートをタッチし、登録されているルートを選択します。

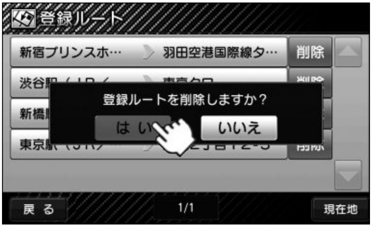


・選択した登録ルートがルート編集画面に表示されます。

登録ルート削除

・登録ルートを削除することができます。

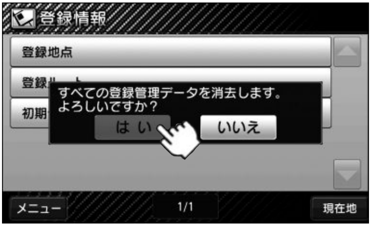
・削除したいルートを選んで［削除］ボタンをタッチします。



・［はい］をタッチするとデータが削除されます。

・登録ルートが削除されました。

初期化



・登録した地点、登録ルート、案内設定、自宅など、既存の個人データを全て削除することができます。

※初期化すると工場出荷状態になります。

※初期化された個人データは復元できませんので、初期化は慎重に行って下さい。

6.　案内設定・情報

案内設定を変更するには ---- 86
地図色 ---- 87
地図方向 ---- 88
フロントワイド ---- 89
自車アイコン ---- 90
3Dアイコン表示 ---- 91
走行軌跡表示 ---- 92
測地系設定 ---- 93
リルート ---- 94
ルート計算 ---- 95
フェリー利用 ---- 96
スマートIC利用 ---- 97
ルート案内 ---- 98
オービス案内・オービス検索 ---- 99
取締ポイント案内／取締ポイント検索 ---- 100
交差点名表示 ---- 101
2画面時縮尺 ---- 102
目的地方向線 ---- 103
トンネル・アシスト ---- 104
GPS情報を見る ---- 105
システム情報を見る ---- 106

案内設定を変更するには

・案内設定では、ルート案内中の画面の表示や音声案内などの方法を一部変更できます。

・案内設定をするには、メニューから［設定］をタッチします。

・設定項目がリストで表示されます。
この画面では、各項目の現在の設定が表示されます。

・設定したい項目をタッチすると、変更画面が表示されます。

表示ページが複数ある場合、画面右の矢印（▲▼）をタッチすると前ページ・次ページが表示されます。

地図色

地図の背景色を変更します。

［オート］

現在の時刻を参考にして自動的に切替わります。（GPS受信時）

・　4月～9月：18：00 ～ 翌6：00 の間は夜モードに切替わります。
・10月～3月：17：00 ～ 翌7：00 の間は夜モードに切替わります。

［昼モード］

地図の背景色は灰色を基調とした色合いで表示されます。

［夜モード］

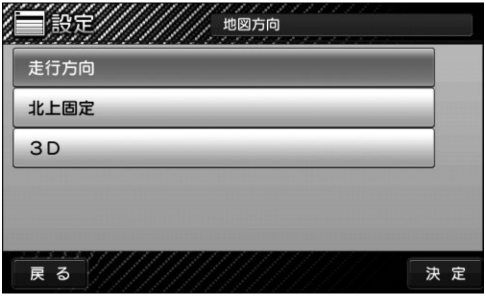
地図の背景色は黒色を基調とした色合いで表示されます。
道路色などは昼モードと共通です。

[昼モード]

[夜モード]

地図方向

地図表示画面をワンタッチで切替えることができます。



[走行方向]

常に走行方向が画面の上を向くように、進行方向に対応して地図の向きを変化させます。（ヘディングアップ）

[北上固定]

常に北が画面上になるように地図を表示します。（ノースアップ）

[3D]

地図方向は走行方向と同じように表示します。
25m～25kmスケールの範囲で3D表示が可能です。
3D表示中には地図移動はできません。また地図移動中には3D表示に切替えできません。

[走行方向]

[北上固定]

[3D]

※地図画面の ボタンをタッチするたびに画面が切替わります。

フロントワイド

画面上での自車アイコンの表示位置を変更します。

［する］

前方を広く表示します。

※自車位置表示のアイコンをタッチすると自車位置がフロントワイドから
　中央表示に切替わります。

もう一度タッチすると中央表示からフロントワイドに切替わります。

［しない］

画面の中央に表示します。

［する］

［しない］

自車アイコン

画面上での自車の位置を表示します。

[赤]

赤い三角アイコンで位置を表示します。

[青]

青い三角アイコンで位置を表示します。

[緑]

緑の三角アイコンで位置を表示します。

[赤]

[青]

[緑]

3Dアイコン表示

日本全国の名所の実際の形に近い3Dアイコンを地図上に表示します。
3Dアイコンは100mのスケールまで表示します。

[する]

3Dアイコンを地図上に表示します。

[しない]

3Dアイコンを地図上に表示しません。

[する]

[しない]

走行軌跡表示

走行した軌跡を白丸で地図上に表します。

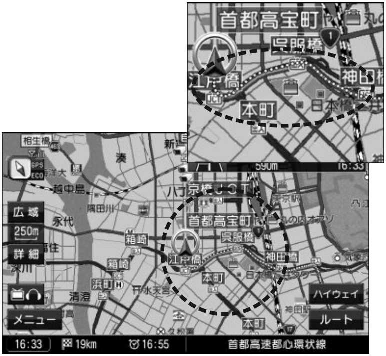
[する]

軌跡を地図上に表示します。地点は走行中1秒ごとに記録され、一定距離で消去されます。

※電源を切ると自動的に消去されます。

[しない]

軌跡を表示しません。



[する]

[しない]

測地系設定

地図画面で表示する座標と緯度経度検索で利用する測地系を設定します。

・初期値は日本測地系です。
世界測地系で利用したい場合は［世界測地系］に変更してください。

リルート

ルート案内中にルートを外れたとき（ルートの再探索）に関する設定です。

［オート］

案内ルートから100m以上離れると自動的にリルートします。

［手動］

オートリルートは行いませんが、［ルート］→［リルート］をタッチすることにより、いつでもリルートが可能になります。

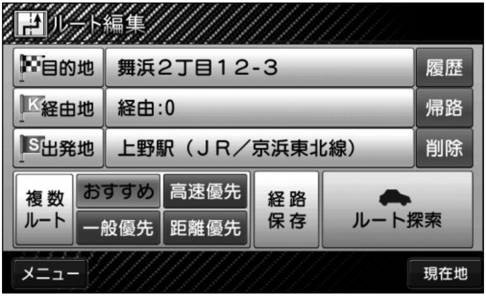
※案内ルートに戻るとルート案内を再開します。

[手動]

手動リルートの場合、リルートボタンを押すと、距離に関係なく、すぐにリルートを開始します。

ルート計算

ルート計算条件を設定します。
ここで設定するとルート設定画面でも条件が変わります。



［おすすめ］

幅の広い幹線道路を優先して探索します。
条件によっては遠回りになったり、目的地までの距離が他の方法よりも長くなる場合があります。

［高速優先］

高速道路をなるべく使ったルートを探索します。
目的地までの距離が短い場合や、目的地方向に高速道路のインターチェンジがない場合など、条件によっては高速道路を使用しない場合があります。

［一般優先］

高速道路をなるべく使わないルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ500km以内の時だけ使用できます。

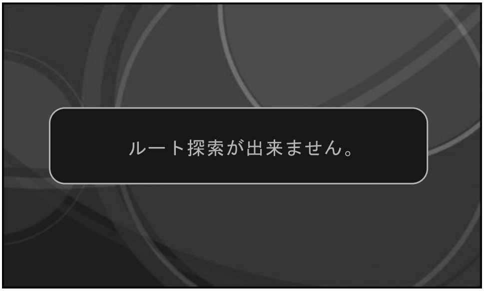
［距離優先］

なるべく距離が短いルートを探索します。
目的地までの直線距離がおよそ300km以内の時だけ使用できます。
※必ず最短距離になるとは限りません。

フェリー利用

フェリーを利用する場合に設定して下さい。

※普通のルート計算では［しない］に設定してください。
［する］に設定するとルート計算時間が長くなります。



陸続きでない離島へのルートを設定する際は［する］に設定してください。
［しない］に設定されていると「ルート探索が出来ません。」というメッセージが表示されます。

スマートIC利用

スマートICの利用を選択します。

・［する］を選択するとルート探索時、スマートICを利用してルートを探索します。
この場合、必ずETCカードを車載器に挿入してご通行ください。

また、利用できる時間帯や車種などに制約がありますので、ご理解の上、ご利用ください。

※ETC車載器を搭載していない車両は［しない］に設定してください。

ルート案内

ルート案内方法を設定します。

［音声］

音声で案内を行います。

［警告音］

音声案内はせず、警告音のみで案内を行います。

［しない］

音声・警告音による案内をせず、画面表示のみで案内を行います。

オービス案内／オービス検索

オービスの案内方法を設定します。

[音声]

音声で案内します。

[警告音]

メロディーで案内します。

[しない]

オービスの案内をしません。また、地図上にアイコンを表示しません。

オービスの検索条件を設定します。

[500m]

オービス設置位置より約500m, 300m, 通過点で案内を行います。

[1Km]

オービス設置位置より約1Km, 500m, 300m, 通過点で案内を行います。

[2Km]

オービス設置位置より約2Km, 1Km, 500m, 300m, 通過点で案内を行います。

取締ポイント案内／取締ポイント検索

取締ポイントの案内方法を設定します。

[音声]

音声で案内します。

[警告音]

メロディーで案内します。

[しない]

取締ポイントの案内をしません。また、地図上にアイコンを表示しません。

取締ポイントの検索条件を設定します。

[500m]

取締ポイント位置より約500m, 300m, 通過点で案内を行います。

[1Km]

取締ポイント位置より約1Km, 500m, 300m, 通過点で案内を行います。

[2Km]

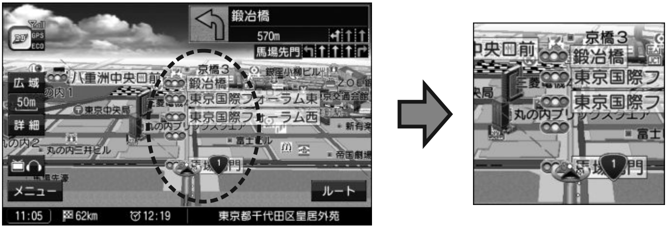
取締ポイント位置より約2Km, 1Km, 500m, 300m, 通過点で案内を行います。

交差点名表示

ルート案内時にルート上の交差点名表示を設定します。
※交差点名表示は250mスケールまで表示します。

［する］

交差点名を表示します。



［しない］

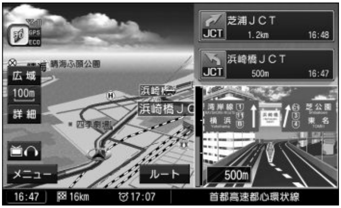
交差点名を表示しません。

2画面時縮尺

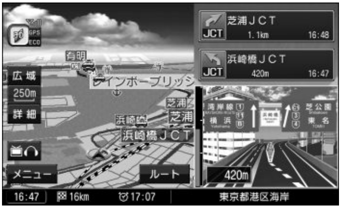
交差点周辺や高速道路の2画面表示のとき、左画面に表示される地図の縮尺を、自動で切替えます。

[50mスケール]

[100mスケール]



[250mスケール]



[固定しない]

地図の縮尺は固定されません。

目的地方向線

目的地を指す方向線の表示を設定します。

［する］

方向線を表示します。

［しない］

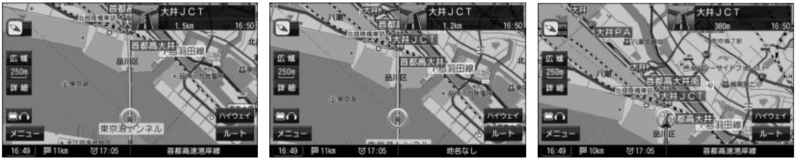
方向線を表示しません。

トンネル・アシスト

トンネル内でトンネル追随走行の設定をします。

［する］

トンネル内でトンネル追随走行を実施します。



・トンネル内でGPS受信ができない状態でも以前のGPS情報を利用し、走行速度を予測して経路案内を続けます。

・トンネル進入前のGPS情報を利用して走行スピードを予測し、トンネル追随機能として使えます。
但し、仮想走行の速度には誤差が生じる場合があります。

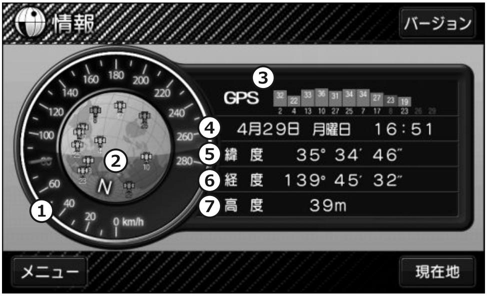
・仮想走行はトンネル出口で停止した後、GPS受信ができれば案内を再開します。

［しない］

トンネル追随走行を実施しません。

GPS情報を見る

GPS情報を見るには、設定メニュー画面から［情報］をタッチすると、GPS衛星の受信状態が表示されます。



①移動速度

②方位

③GPS電波受信状況

④日時

⑤緯度

⑥経度

⑦高度

システム情報を見る

システム情報画面を見るには、GPS情報画面から［バージョン］をタッチします。

システム情報が表示されます。

・アプリ：ナビゲーションプログラムのバージョン
・地図データ：表示用地図データのバージョン
・経路データ：経路計算用データのバージョン
・検索データ：検索データのバージョン

※本画面は販売製品の表示内容と異なる場合があります。

7. 利用時の参考内容

地図表示（スケール表示） ---------- 108

データの概要 ---------- 109

地図上のアイコン凡例 ---------- 110

地図上の3Dアイコン ---------- 111

地図データベースについて ---------- 112

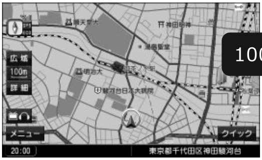
地図データの取り扱い ---------- 113

地図表示（スケール表示）

10m

25m

50m



100m

250m

500m

1km

2.5km

5km

10km

25km

50km

データの概要

・経路探索は2万5千分の１地形図（国土地理院発行）の主要道路において実行できます。
　但し、一部の道路では探索できない場合があります。
　また、表示された道路が実際は通行が困難な時がありますのでご注意下さい。

・実際の道路状況や交通規制を優先して走行して下さい。

・地図データは㈱ゼンリンよりリリースされたものです。

・電話番号検索データはハローページを元に作成しています。

・使用データの調査基準日は以下の通りです。

使用データ〆			2012年08月〆
データスペック	地図	道路データ（高速・有料道路）	2012/08/01
		道路データ（国道・都道府県道）	2012/05/01
		交通規制データ	2012/07/01
		レーン情報	2012/07/01
		新市街図	2012/08/01
	検索	電話番号データ	2012/04/01
		住所検索データ	2012/07/01
		施設検索データ	2012/06/01
	画像	都市高速出入口画像	2011/12/01
		3D交差点画像	2011/09/01
		JCT画像	2012/08/01

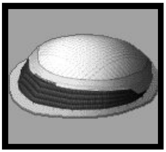
地図上のアイコン凡例

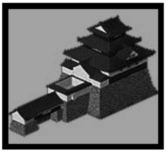
	都道府県庁舎		市・特別区庁舎		町村・指定都市区庁舎
	官庁舎・公共施設		警察・派出所		消防署
	学校		郵便局		病院
	デパート・スーパー		ガソリンスタンド		カー用品店
IC	インターチェンジ	JCT	ジャンクション	SA	サービスエリア
PA	パーキングエリア	出入	ランプ（出入口）	出	ランプ（出口）
	交差点	P	駐車場		工場
	飛行場		フェリーターミナル		港
	冬期通行止め	¥	料金所		マリーナ
	史跡・名所		城跡		神社
	寺院		教会		海水浴場
	ゴルフ場		スキー場		キャンプ場
	遊園地		動物園		公園
	ホテル		スタジアム		運動施設
	植物園		美術館		博物館
	水族館		図書館		その他の目的物
	テーマパーク		城・天守閣		展望タワー
	温泉		山頂		自衛隊
	墓地		富士山		サッカースタジアム
	銀行		競馬場・ウィンズ	大	大学
短	短大	高専	高専	高	高校
中	中学校	小	小学校	特	特別支援学校
信金	信用金庫		ファミリーレストラン		

地図上の3Dアイコン

日本全国の名所の、実際の形に近い3Dアイコンを地図上に表示します。

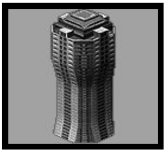
・3Dアイコンは100mスケールまで表示します。


東京ドーム


小峰城

茨城県立カシマサッカースタジアム

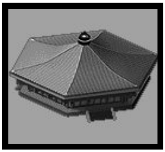
よこはまコスモワールド


フォレストタワー

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン

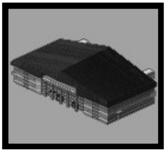
万博公園太陽の塔

OAPタワー


日本武道館

さっぽろテレビ塔

札幌プリンスホテルタワー


とかち帯広空港

地図データベースについて

[NAV-70F]
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用した。（承認番号：平23情使、第192-1081号）
[NAV-80F]
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用した。（承認番号：平23情使、第192-1082号）
[NAV-90F]
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用した。（承認番号：平23情使、第192-1083号）

・この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。
（承認番号　国地企調発第78号　平成16年4月23日）

・本商品で表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。

・この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき、全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。

・この地図に使用している交通規制データは、2012年7月現在のものです。本データが現場の交通規則と違うときは、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

・この地図に使用している交通規制データを無断で複製・複写・加工・改変することはできません。

・この地図データの著作権は、株式会社ゼンリンが所有しています。したがって無断複製等の著作権を侵害する行為は法律によって一切禁止されております。
（C）2012　ZENRIN CO., LTD

収録情報について
・この地図データの内容は予告なく変更することがあります。

・経路探索用は、2万5千分の1地形図（国土地理院発行）上の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。
また、表示された道路が現場の状況から通行が困難な時がありますのでご注意ください。
現場の状況を優先して運転してください。

・交通規制は普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

・道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2012年8月、国道、都道府県道についてはおおむね2012年5月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。

地図データの取り扱い

「本モデル」（「機器」）に格納されている地図データおよび検索情報などのデータの製作にあたって、毎年新しい情報を収集・調査していますが、膨大な情報の改訂作業を行うため誤りが発生する場合や情報の収集・調査時期によっては新しい情報の収録がなされていない場合等、収録内容が実際の状況と異なる場合がございますので、ご了承ください。

お客様は以下の行為をすることはできません。

（１）本ソフトの一部でも、複製、抽出、転記、改変、送信または同時に2台以上の機器で使用すること。

（２）第三者に対して、有償無償を問わず、また、方法の如何を問わず、本ソフトの一部でも利用させること。

（３）本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることと、その他のこれらに準ずる行為をすること。

（４）その他に本ソフトについて本製品以外の使用または利用すること。

MEMO

MIRAREED NAV-70F/80F/90F

株式会社 ミラリード

■東京本社　〒106-0046　東京都港区元麻布3-12-2
■商品案内URL　http://www.mirareed.co.jp

2013 . 06　M1